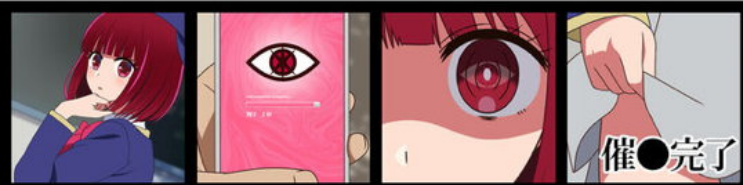


催●アプリで本物芸能人を洗脳!?

スマホ画面を見せるだけで彼女はあなたの言いなりに。
 男の夢を実現するそんなチートアプリを使って、有名アイドルである彼女の身も心も狂わせ玩具にする!
 催●を掛けられた彼女はあなたを最愛の恋人として認識し、あなたのしたいこと全てを叶えてくれます。
 妊娠確実の無責任中出しファックをお楽しみください!



GS
glam sight



本中

催●かなちちゃん

催●アプリで本物芸能人を洗脳!?

有名アイドルかなちちゃんが、
 恋人としてあなたの夢を叶えます!

催●かなちちゃん

催●アプリで本物芸能人を洗脳!?

神アプリで
 催●洗脳!
 人気アイドルに
 無責任中出しで
 種付け成功!



「何でもするとは言ったけど、何なのよこの格好はあ!」

企画制作 グラムサイト
<https://www.glamight.jp/>
 JPEIG/PDF COLOR 2400x1800px
 OS-009 105min 800YEN



●このCG集は18歳未満への販売・貸し出しを禁じます。
 ●このCG集の無断複製、及びネット上へのUPは禁止します。
 ●この作品には18歳未満の人物は出演していません。

DOJIN R18 成人向け 18歳未満の購入・閲覧禁止

105 minutes

税込価格 ¥800 OSH-09

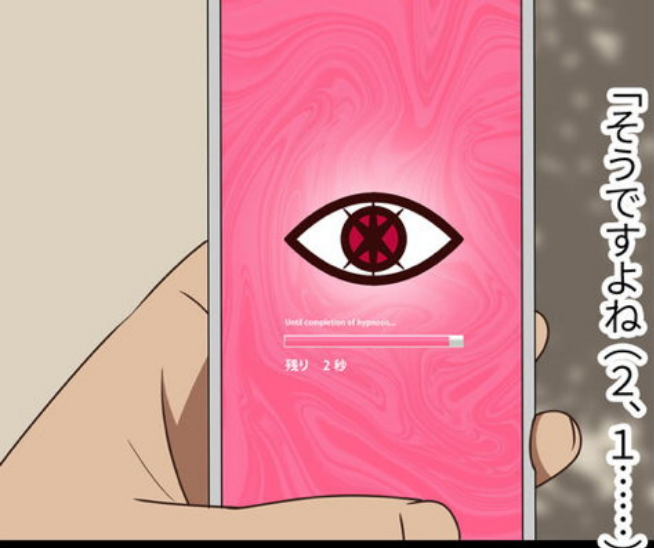


催☺かなちちゃん
催●アプリで本物芸能人を洗脳!?



「有馬さんですよね？」

「んん？」



「そうですね(2、1……)」

「えっと、嬉しいんだけど、学校でそういうのは
ちょっと困るといーうか……」

「B小町いつも応援しています!」





「はい。」

「ふん、これを見てももらえますか？」





「えっと、パンツ見せてくれる？」

「……………」

「……かかったかな？」



「んんん」

「はい」

「うほー！」

「やっべ、本物かよこのアフリ！」

「えっ、えっ、じゃあ、おまんこを見せてくれる？」



「ooooooooo」

「神じゃん、神アプのじゃん！
てか、こんなところじゃやばいよな？」



「えっと、スカート戻してついてきてくれる？」

「わかりました」



「てことで、とりあえず部屋に連れ込んで
スク水に着替えてもらったわけだけど」

「……………」

「めっちゃエロいけど、このままだとつままないしな」

ほおお……





「……それじゃあ、次に目を開いたときに
目の前にいるのは君の彼氏です。
彼氏の言うことは何でもきいてあげたくなくなっちゃいます。
はい、3、2、1……」



「ちょっとおー！」

「何でもするとは言ったけど、何なのよこの格好はあー！」

「いやあ、可愛いよかなちゃん。
嫌がりながらも俺のためにここまでしてくれるなんて、
マジ最高!」

「ま、まあ？

腐っても彼氏だし？

てか、本当疲れてきたんですけどお……」





ほむ

「……じゃあ、休憩がてらミルクでも」

「はむ、んん……ふあっかひやらの
(バツカじゃないの)?」



「ぢゅぢゅぢゅんちゅぢゅー!」

「あっ、あっ、イク!
……イクよ!」

「んー!」

せ
く

Kiss



「んっ、んっ………」

「んっ、んっ………」

「かなちゃんが俺の精子飲んでる………」

「辛抱堪らん!」

「ちよっ、ゴムつけなさいよ!」

「大丈夫、外に出すから!」

「グニャッ」





「ダメだって、もう……んはあ！」
「かなちゃんの小さいおまんこ
気持ちいい！」

パン

パン

パン

パン



「ちよっ、激しすぎだって……
……ん、おちんちんが奥に当たって」

「かなちゃん……イク、俺もう！」

パン

パン

パン

パン



ち

「ちよつ、待ちなさいよ、中はダメえ
……赤ちゃんデキちゃうう！」

「イクう!!」

「あはああああん!!」

ド
ト
ユ
ッ



「はあ、はあ……
ダメって言ったのにい」

ドク
ドク

ん

ん



「はあああああ.....」。

「どうしてくれんのよ...」

「えっと、ごめんね？」

「ご...」

「ごめんで済むわきゃないでしょ？
はあ……………んっ」

「えへへ」



「あっ」

「出てきた。
我ながらすっげー濃いね」

ド
ッ





んんん

「もう、ちょっとは反省しなさいよね」

「あーら」

「これでいいわけ？」

「ああ、いいよ。」

「かなちゃんのおっぱい気持ちいいよ」



「……本当に気持ちいいわけ？
私、そんなにはあれよ、おっぱい、
大きい方じゃ……ないし？」

「いやいや、かなちゃんがしてくれる
というのが大事なんで！」



「そ、そう？
まあ、あんた以外には
こんなことしてあげないんだけどね」

「かなちゃんかわゆす」



「……」

「ふえ？」

「あっ、あっ、イキそうっ！」

ゴウゴウ



「本当に気持ちよかったんだ……。
じゃ、じゃあ、あんた横になんなさい？
次は私が上になってあげるから」

「お願いしますー！」



おっぱい

「んっ、しょ♡

それじゃあ、このまま挿入れちゃうわよ」

「かなちゃんゴムはいいの？」

「さっきあんだけ中に出して
今更何言ってるの……よー」

グニャ





「まあもし赤ちゃんデキたら
責任とってもらおうけどね！」

「そうだね、かなちゃんが覚えてたら、
いくらでも責任とるからね」

「んっ……このおちんちん、
ちよっと大きすぎじゃない？」
「かなちゃんのおまんこが
キツキツなんだよ」



ごめん

「あつ、あつ、イク、イツちゃうー!」

「俺も、また中に出す
からね!」

「いいわよ、きて。膣肉をいっぱい出して。
赤ちゃん孕ませてえ!」

「うー!」

イク
イク
イク





「あつ、はぁん。
ビュルビュルっていっぱい出てる……。
これ、本当に妊娠しちゃったかもね」

「……………」



「かなちゃん!」

「あえ、ちよつ、何す……!」

「ゴッ」



「ちよつ、ダメダメ、
あつ、あつ、はああああん！」

あつ

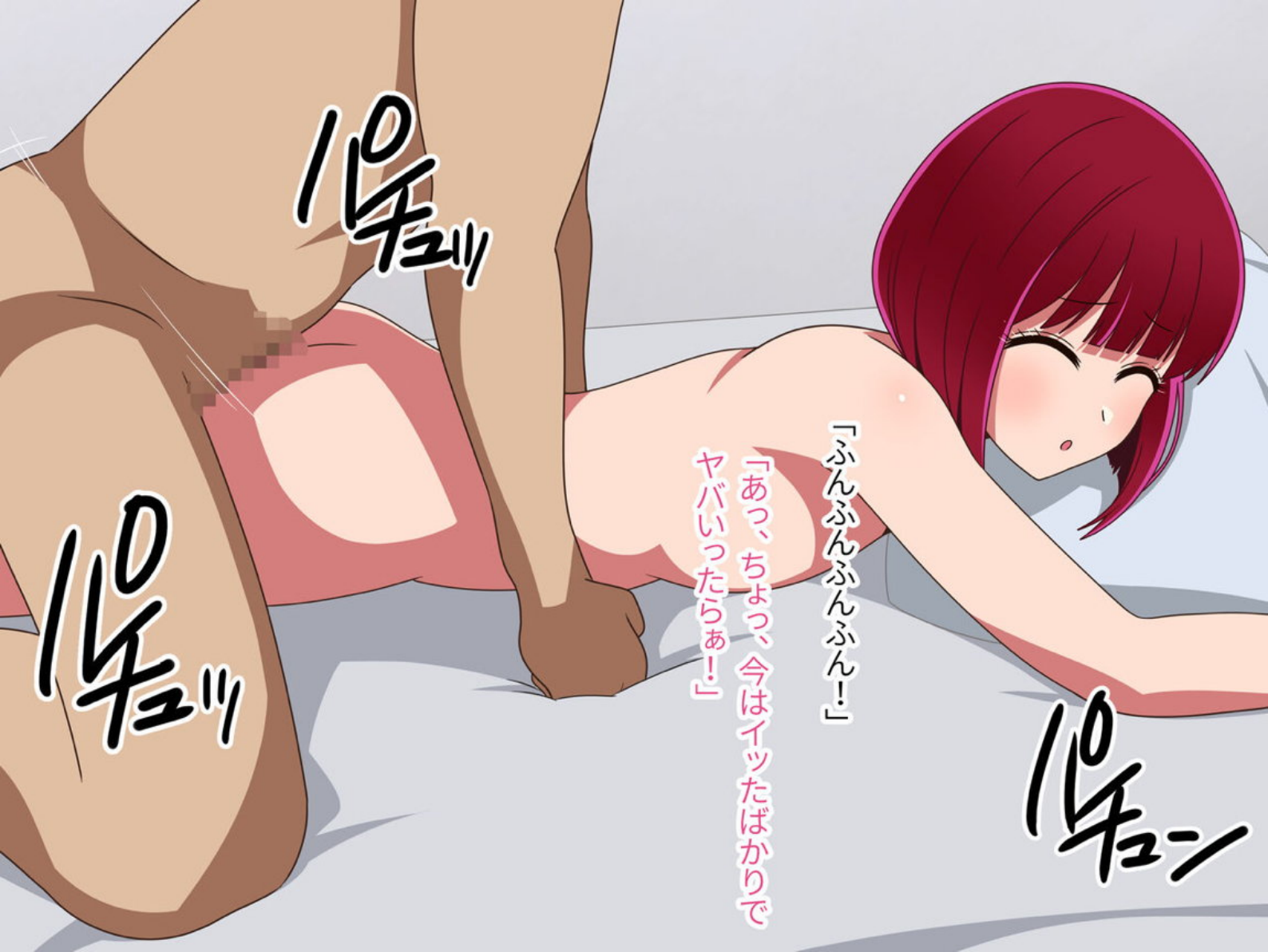
アハハ

アハハ

「ちよっ、ちよっとお……………」

「本当はこころまでするつもり
なかったけど、可愛いかなちゃん
見てたら俄然孕ませたくなった！」

「ふんふん」



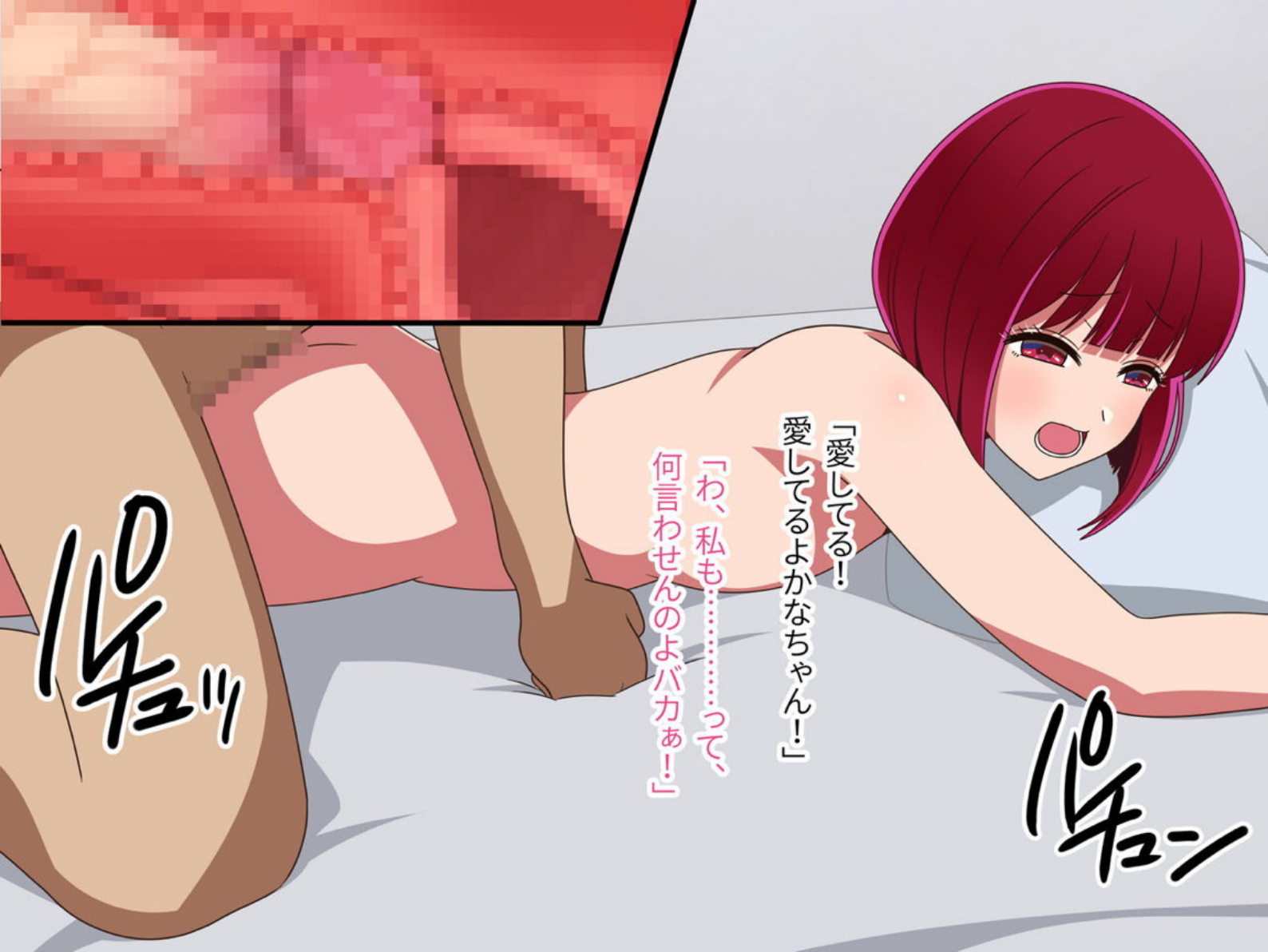
10
14
211

10
14
211

「ふんふんふんふん!」

「あつ、ちよつ、今はイッたばかりで
ヤバいったらあ!」

10
14
211



「愛してる！」

愛してるよかなちゃん！」

「わ、私も……………って、

何言わせんのよバカあ！」

10
14
12

10
14
12



アハハ

「あっあ……ああ……」

「んっんん……」

「ふう、種付け完了♡」

「はあ、はあ、はあ……」

ムフッ



「うわ、また容赦なく中に出したわね。
本当責任とんなさいよ？」

「ああ、そのことなんだけど。
もう一度このスマホを見てもらえるかな？」






「えっ、あっ……………」

「んん」

ち



「さて、それじゃあ次に目を覚ましたときには、
僕のことを忘れず。
当然、今日の子作りセックスについても
忘れてしまいます」



「お疲れー」

「はいはい、お疲れさま」

「んー？」
先輩、何かちよっと太った？」

「そんなこと……って言いたいところなんだけど、最近ちよつとお腹が出てきた気がするのよね。食生活も変わってないし、こうしてダンスのレッスンなんかで運動もしてるんだけどなあ」



「歳とか？」

「あんたと二個しか変わらないわよ！」





「妊娠……なわけないか」

「そっただけど！」

「なんかはつきりと言われるとムカつくわね」

「いやいや、先輩がそういう軽はずみなこと
しないってわかってるから、ね？」

「~~~~~」

